

「介護者に寄り添う看護とは」



平素は格別のご臯員にあずかり、お世話になりまして誠にありがとうございます。

梅雨の間も猛暑、梅雨明けはさらに猛暑、集中豪雨、線状降水帯、水害と異常気象が心配です。猛暑続きで家を密封し冷房かけている為、自律神経の乱れで倦怠感食欲不振から体力が落ちたところに、コロナウイルス感染や脱水症、熱中症になってしまう方は高齢者だけでなく、若い方も多いので注意しましょう。コロナウイルス感染が流行っており、換気、手洗い、うがい、マスク着用の予防が必要です。頭寒足熱で足浴は倦怠感や自律神経失調症予防です。シャワーで終わらせたい方も、バケツで足浴しながら、シャワーをしてみてくださいね。夏の疲れを秋に持ち越さないよう、腸活と合わせて意識してみましょう。

利用者様、ケアチームの方々とはご縁だと思ひ、ご縁で繋がっている方への思いやりや寄り添う事は当然の事と捉えています。個々の利用者様の「思い・ご意向」を引き出し、寄り添う事を大切にしております。些細でも「希望を持って生きる」事を関わる皆様と一緒に考える事からのスタートです。小さな小さな訪問看護ステーションですが、地域の中でお陰様でお役に立ててありがとうございます、と感謝の初心を忘れず、他職種とのネットワークの中で、利用者様、ご家族様の笑顔が見られる様に、笑顔で訪問できる様にとプロとしての知識やスキルアップに研鑽して参ります。一度しかない人生、何処で生活していても自分らしく生きられる環境や世の中でありませ様に祈念しております。地域で暮らすお一人お一人の療養生活を支えられますように、地域連携の一員として、おもてなしの心に磨きをかけて参ります。今回は「**病状変化に対応できない夫に寄り添う看護とは**」の事例です。ホームページ「ネットワーク訪問ナースステーション」で検索すると、一番上に出てきますので、是非覗きにきてくださいね(橋井)

A様60歳、女性。要介護5、夫と子ども2人と生活。 現病歴：若年性認知症(前頭側頭葉型認知症)、既往歴は無し。3年前より物忘れが多く行動異常の出現、衝動性障害・徘徊あり、自発言語は少なくなりADL低下、失禁もみられ日常生活のサポートとして介入。夫と成長期の子ども2人と平穏な生活を送っていた。2021年12月頃、物忘れが増え日常生活に支障をきたし、病院受診すると、前頭側頭葉型認知症と診断される。病院の主治医の勧めで訪問看護週2回、入浴介助・医療相談ケアで介入した。コロナ禍もあり、夫は自宅ワークに切り替え、介護を行った。A様と思春期の2人の子どもの世話を一人で背負うこととなる。A様の食事、排泄、入浴を夫が介護、日中はリビングのソファで一緒に過ごし、夜はソファベッドで共に寝る生活だった。物忘れ・徘徊・転倒などあったが、一部介助での自力歩行、食事摂取、刺激での発語があり、入浴も湯船につかることもできた。週末はデイサービスを利用し、夫の束の間の休息の時間も確保できていた。症状の進行は想像以上に早く、今年の5月頃には、これまで出来ていた歩行ができなくなり、発語は全くなかった。食に意識がいかず食事介助するも飲み込み難で、すぐ咽込むようになる。生活全般に介助が必要で、介護負担が大きくなった。夫の希望で、摘便と入浴を看護師2人体制で抱きかかえて介助する状態だった。食事摂取量が減り体重減少、るい瘦著明で、栄養状態が悪くなったA様の臀部には褥瘡発生し、日ごとに皮膚が壊死していく状態だった。発語がなく意思疎通が難しくなると、自信のあった夫の介護は孤独を生み、A様に声を荒げるようになった。「(妻が)何も返事しないから、言うこと聞かないからどうしていいのかわからない」と漏らす夫に、介護方法や処置方法を指導するも、できない・難しいと返事で、更に追い込んでしまう状況になってしまった。「昨日までは一口食べれたんです」と誤嚥し吸引を強いられ、変わりゆく妻の姿に混乱した様子だった。いずれは施設入所と考えていたが、まだ先の事と手続きや金銭的な事など全く進んでいなかった。以前から訪問診療を勧めていたが、急に通院できなくなり、A様が生死の淵に立たされたとき、現状を受け止めSOSを出した。子ども達にもA様の予後話を話すタイミングにもなった。訪問診療が介入してすぐ様態急変し、高熱を出し救急搬送となり、加療入院となった。入院中に病院のワーカーさんの協力で、療養型病院に転医する段取りができた。

看護師として急激に進行する病気に対して、夫や家族の理解と社会資源活用に繋げるために、どのタイミングで寄り添いサポートすればよかったのか、また、一人で抱える介護・子育ての負担、精神的負担が限界になる前に、レスパイトケアをどのように行えばよかったのか、とても考えさせられた看護でした。(小池)



神経難病、認知症、精神疾患、がんターミナル、看護師によるリハビリ等を特に得意としております。悩んでいるご利用者に医療相談や訪問看護お試サービス[®]を無料で行っております。お気軽にお問い合わせください



Facebook
ございます！



24時間対応

ターミナルケア・お看取りも
対応いたします

訪問地域

その他の地域もぜひご相談ください！

世田谷区

松原・代田・代沢・豪徳寺・梅ヶ丘・宮坂・経堂・赤堤

杉並区

永福・和泉・浜田山・下高井戸

〒156-0043

世田谷区松原2-41-15エテルノ明大前203

ネットワーク訪問ナースステーション

TEL:03-6762-2272

FAX:03-6767-3703

03-6379-0684

